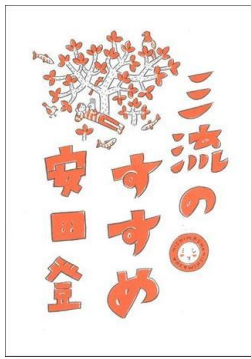


12月新着図書案内



下旬版
富山中部高校図書館



三流のすすめ

安田 登 著

三流＝多流（いろいろなことができる人）。一つに決めない、目標を持たない、天才ではない、ほとんどガマンしない、評価されない……こうした「ない」が、これからは尊ばれる！ 古典の知恵と鋭い洞察が導く今を生きるヒントが満載。



ヒルは木から落ちてこない。

ぼくらのヤマビル研究記
樋口大良+子どもヤマビル研究会 著

知らない間に血を吸う嫌われ者のヤマビル。そんなヤマビルの生態研究に挑む小中学生がいた。山でヤマビルの数を数え、ときに自らの血を吸わせて育て、解剖する。彼らが解き明かしてきたヤマビルの生態の数々を紹介する。



まんが訳 稲生怪物録

大塚英志 監修／山本忠宏 編

コマを割って絵巻物がまんがに！ 比熊山にある天狗杉に触れると物怪の祟りがあるという。武家の子息、平太郎は肝試しのためその山に入るが……。江戸時代の妖怪絵巻「稲生怪物録」をまんが訳。木場貴俊らによる解説付き。



経済学者が語るスポーツの力

佐々木 勝 著

スポーツによって得られる効果は、健康の維持・増進だけじゃない！ 教育や労働の生産性に与える影響、スポーツ政策や行政が社会にもたらす効果など、スポーツの潜在力を、経済学の知見を用いながら解説。

松本隆 言葉の教室

延江 浩 著



「風をあつめて」「木綿のハンカチーフ」「ルビーの指環」「赤いスイートピー」「硝子の少年」……伝説のロックバンド「はっぴいえんど」解散後は作詞家として2000曲以上を手がけ、50曲以上がヒットチャート1位に。数多くのヒット作を生んだ、稀代の作詞家が教える“ポケットいっぱいの”日本語の秘密。



図書館からのお知らせ

12月24日(金)は
貸出冊数の制限を
なくします。
この機会に、シリーズ作品に
挑戦してみては？
保護者会、
冬季休業中は閉館します。